

## 地域協働活動コーディネーター

### 取組等の概要



地域連携行事  
(山ノ上干し柿祭り)



YKG60  
(やかげ子供連合)



ESDタイム  
(総合的な探究の時間)

### ○取組の目標

「地域に支えられ、地域を支える高校」を目指す矢掛高校では、様々な地域とのつながりをさらに深めていくために、矢掛町と協力して「地域協働活動コーディネーター」を採用しています。高校生と地域をつなぎ、生徒それぞれの個性に応じた実践力を身につけていく。そんな地域連携における「学びの個別最適化」が「地域協働活動コーディネーター」を軸にして、学校全体で目指されています。

### ○取組の特徴

矢掛高校の「地域協働活動コーディネーター」を担当して下さっている井辻さんは、地元の小中高生が連携して自分たちのやりたい地域活動を次々に実践していく一般社団法人「YKG60」の代表でもあります。町内の施設や住民の様子、子供の気持ちをよく理解されている地域連携のプロだからこそ見えてくる「学校と地域の協働の在り方」。多くの効果的なコラボレーションがここから生み出されます。

### ○取組の概要 \*「地域協働活動コーディネーター」の仕事の一部をご紹介します。

- ・ **地域連携行事**：「山ノ上干し柿祭り」や「宿場祭り」などの町の行事との連携活動
- ・ **地域キャリア教育**：進路選択の際などに参考になる町民を紹介するキャリア相談
- ・ **小中高連携**：「YKG60」などの子供連合を通じて校種を超えた地域活動促進
- ・ **グローバル促進**：矢掛町での外国人交流を促進し「グローバル」な実力を養成
- ・ **学生コンテスト発表**：地域活動での学びを様々な学生コンテストで発表する準備
- ・ **ESDタイム (総合的な探究の時間)**：「持続可能な地域づくり」に関する授業を担当
- ・ **西日本豪雨災害支援**：H30豪雨で被災した生徒をNPO法人と協力して継続支援